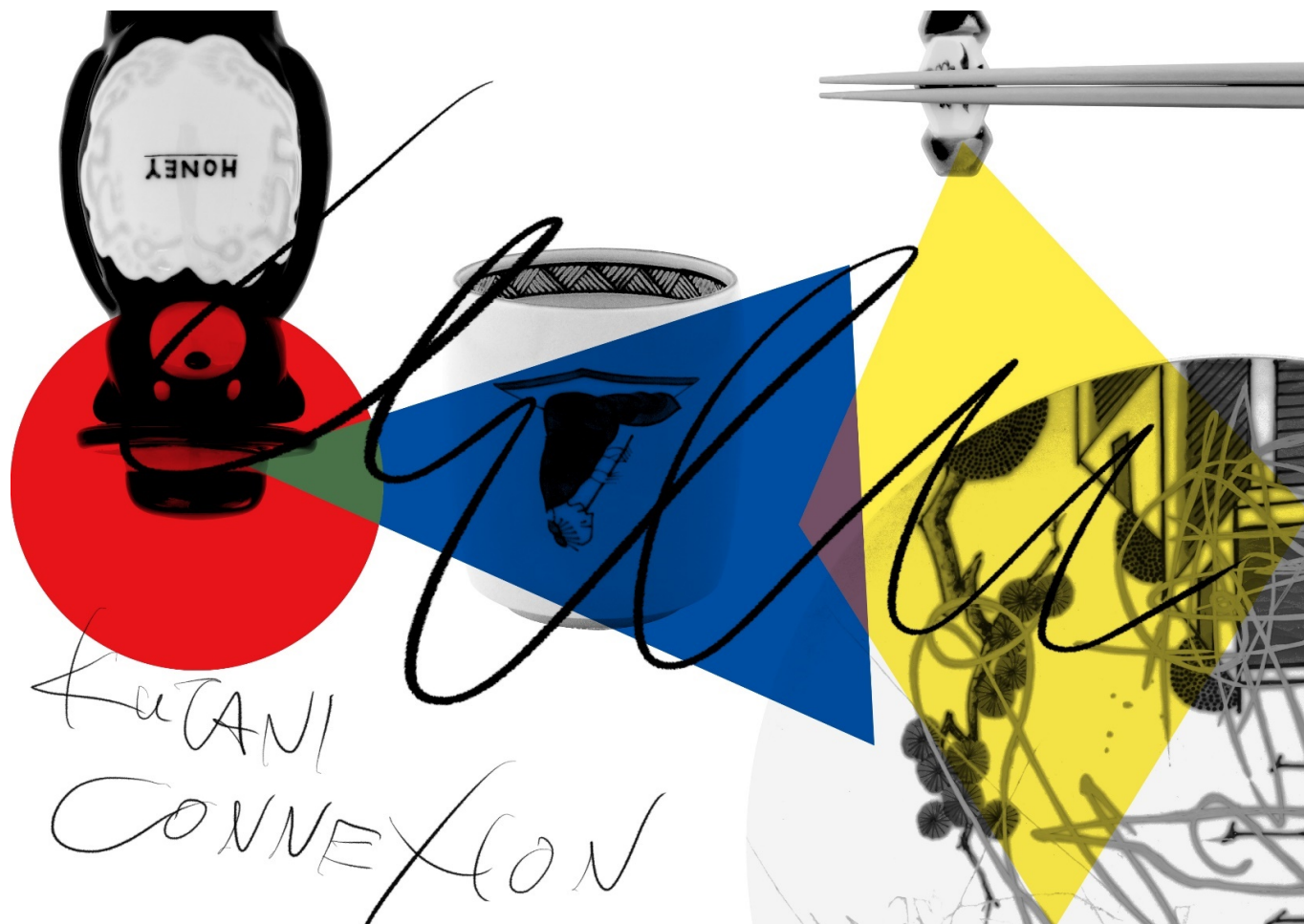


# 上出長右衛門窯と上出恵悟「九谷焼コネクション」

2016年3月2日(水)–3月13日(日) 渋谷ヒカリエ 8階 8/ CUBE1,2,3にて



**タイトル** 上出長右衛門窯と上出恵悟「九谷焼コネクション」  
**英題** Kutani Choemon & Kamide Keigo "KUTANI CONNEXION"  
**会期** 2016年3月2日(水)–3月13日(日)  
**時間** 11:00-20:00 (最終日 -18:00)  
**会場** 渋谷ヒカリエ 8階 8/ CUBE1,2,3  
 〒150-8510 東京都渋谷区渋谷 2-21-1 渋谷ヒカリエ 8F  
 TEL 03-6418-4718(8/運営事務局 月–金 10:00-18:00)  
**主催** Yoshimi Arts

トークイベント 3月5日(土) 17:00- 上出恵悟による作品解説

北陸、石川の地で明治十二年より九谷焼を製造する上出長右衛門窯は、卓越した技術を有する職人の手による磁器の成形から絵付までを一貫して行う窯元です。六代目にあたる上出恵悟は、窯のクリエイティブディレクターとして職人達と共に、受け継がれた文様や作品を踏襲するだけでなく、現代だからこそ出来る試みを重ね、私たちに新鮮な九谷焼との出会いを提供しています。その作品は日本のみならず海外でも広く評価を受けています。大学で絵画を学んだ上出は一方で作家としても活動し、工芸には囚われず自身が置かれた環境の中で身体を遊ばせながら作品の発表を続けています。本展「九谷焼コネクション」は先代より作り続けている作品と、上出恵悟が携わる上出長右衛門窯の作品、そして自身の作品をセクション毎に別け、上出が接続する様々な歴史や事柄から生まれる世界を体感出来るものとなるでしょう。

プレスに関するお問合せ先：

HOW INC. TEL 03-5414-6405 TEL 03-5414-6406 MAIL [info@how-pr.co.jp](mailto:info@how-pr.co.jp)

## 展示概要

渋谷ヒカリエ 8/ CUBE1,2,3 の3つに分割されているスペースの特性を生かして、手前から奥に(1)(2)(3)のそれぞれのスペースごとに特色のある展示を致します。

### (1)

上出恵悟が2015年に名古屋で発表した個展「山の熊か、熊の山か」から新作を含めた作品を展示。上出が突如選んだテーマである熊は、人間にとって古くより狩りの対象として「畏怖」、そして「敬意」を持って、様々な神話や物語に登場する等、特別な関係を持ち続けています。また熊ほどたくさんのキャラクターになって子供達に愛される動物も他にいないのではないのでしょうか。上出は広く熊や、熊に纏わるマタギやアイヌの文化に興味を持ち、北海道と東北を旅しています。



上出長右衛門窯 上出恵悟 「カブト」 2015 磁器、「ハマ皿 楼閣山水図」 2015 磁器 ©Keigo Kamide

### (2)

割烹食器を中心として作られている上出長右衛門窯。上出恵悟がデザインを担当し窯の顔となった笛吹シリーズや TEA シリーズなどの人気作品や、新作、限定作品、ハイメ・アジョンとのコラボレーション作品などボリュームを持って展示致します。点数は約 150 点。



上出長右衛門窯 笛吹シリーズ、TEA シリーズ ©Kutani Choemon

### (3)

上出恵悟が2015年7月に黒部市美術館で開催されたグループ展で発表した作品「SHOWCASE」を展示致します。この作品は、上出恵悟がこれまで携わった窯の製品や、自身の作品、窯の歴史を辿る事が出来る写真の数々、上出が見つけた大切に蒐集して来た小物の一つの大きな展示棚に収めた、自らの環境と想いを詰め込んだ作品です。黒部市美術館の発表以降初めての展示になります。



上出恵悟 「SHOWCASE」 2015 (黒部市美術館「恋スル工芸展」展示風景)

©Keigo Kamide

## 略歴

## 上出 恵悟 KAMIDE Keigo

1981 石川県に生まれる  
2006 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻 卒業

## 個展

2015 「山の熊か、熊の山か」(松坂屋名古屋店 美術画廊/愛知)  
2014 「硯海の貝」(Yoshimi Arts/大阪)  
2013 「楽園創造(パラダイス)ー芸術と日常の新地平 vol.3 上出恵悟」(gallery αM/東京)  
「游谷」(Yoshimi Arts/大阪)  
2012 「甘蔗」(pARa:siTe/石川)  
2011 「幽谷」(Yoshimi Arts/大阪)  
2010 「KUTANI CONNEXION」(スパイラルガーデン/東京)  
2009 「美術と工芸」(桜華書林/長野)  
2008 「様式」(高木靴商店/石川)  
「Para:sideB」(pARa:siTe/石川)  
2007 「Para:sideA」(pARa:siTe/石川)

## グループ展

2015 「祥瑞図」(高島屋日本橋店美術画廊X/東京)  
「恋スル工芸展」(黒部市美術館/富山)  
2014 「"Material and Form" in a digital age」(Yoshimi Arts/大阪)  
「美の予感 -Metamorphose-」(高島屋/京都、大阪、名古屋、新宿、日本橋)  
2013 「九谷我谷」(G-WING'S ギャラリー/石川、2014 舩居/京都)  
「伝統を更新する『承』」(銀座・和光/東京)  
2012 「Primitive [ in order ](秩序の中の原初)」(Yoshimi Arts/大阪)  
2010 「BASARA 展」(スパイラルガーデン/東京)  
「第1回金沢・世界工芸トリエンナーレ」(金沢21世紀美術館/石川)  
2009 「医学と芸術展」(森美術館/東京)  
「植物のうつわ」(G-WING'S ギャラリー/石川)  
「Nowhere but Hayama Opening Exhibition」(Nowhere but Hayama/神奈川)  
2008 「桐生再演 14」(桐生森芳工場/群馬)  
「ハコ展」(pARa:siTe/石川)  
2007 「桐生再演 13」(桐生森芳工場/群馬)  
「Montblanc Young Artist Patronage in Japan」(モンブラン銀座本店/東京)

## 九谷焼窯元 上出長右衛門窯

明治 12 年 石川県能美市に九谷焼問屋として創業  
昭和 44 年 明治神宮御依頼による「花瓶」を献納の栄を賜る  
昭和 58 年 昭和天皇御来県の際、御使用の御器制作の栄を賜る  
平成 5 年 伝統的工芸品産業の振興への功績を讃えられ通商産業大臣表彰を受ける  
平成 12 年 沖縄サミットの際、首脳晩餐会の器に使用される  
平成 15 年 四代目、勲五等雙光旭日章を受く  
平成 19 年 「PUMA with MARUWAKA KUTANI」に参加。九谷焼で自転車の各パーツを製作する  
平成 22 年 東京スパイラルガーデンにて大規模な個展「上出・九谷・恵悟展 九谷焼コネクション」を開催する  
平成 23 年 スペイン人デザイナーのハイメ・アジョン氏を招聘し新しい食器のシリーズを製作。ミラノサローネ(イタリア)にて発表する  
丸若屋と共に製作した罎體のお菓子壺花詰が金沢21世紀美術館に収蔵される  
平成 24 年 常滑の急須職人益規氏と金沢茶房一笑にて二人展を開催する  
平成 27 年 フランス・パリ nakaniwa にて海外初個展「"ORIGINS" KUTANI CHOEMON's Journey」を開催する

## コレクション

金沢21世紀美術館、能美市、Japigozzi Collection

画像をご用意致しておりますのでお申し付け下さいませ。掲載の際にはご一報下さいます様、お願い申し上げます。

HOW INC. TEL 03-5414-6405 TEL 03-5414-6406 MAIL [info@how-pr.co.jp](mailto:info@how-pr.co.jp)